

今週のことば

われが語った分だけ
友の心の大地に
「仏の種」は蒔かれる。
健闘を讃え合い
楽しく地涌の拡大を!

2018年1月29日

- 【虹を懸ける】池田先生と香港③ 3
- 【新会員のページ】折伏って? 5
- 【暮らしのアンテナ】夫婦で家事分担 6・7

聖教新聞

SEIKYOSHIMBUN



時をつくる ところで創る
大林組

発行所 聖教新聞社
〒160-8070 東京都新宿区信濃町18 TEL.03-3353-6111

2018年(平成30年) 1月29日(月)

朗らかに堂々と進みゆけ!

勇敢に胸を張れ!

地涌の若人よ

「鉄は炎打てば剣となる」

御聖訓

男子部大学校指針

広布の未来を決する
後継の大成を築く「男子部大学校」1期生の
入校式が、各地で意気高く行われている。
大学校生にうれしい
ニュースが、このほ

宮尾総東京男子部長ら
の後、峰尾東京大学
校事務局長は先日、入
会に導いた友が大学校
生として出発する喜び
を報告し、「二人一人
が栄光の歴史を」と方

男子部大学校1期生が誕生 池田先生が指針贈る 意気高く入校式

中原大学校事務局長に続き、長谷川理事長は「善れの1期生」の誇りを胸に、勇気の実践をと激励した。

中国方面の入校式は同日、広島池田平和記念会館で開かれ、志賀男子部長が出席。大学校の実践項目「持統の祈り」「勇気の折伏」「師弟の精神を学ぶ」「同志と励まし合う」「使命の場所を勝つ」を通し、大成長の一年にと語った。相田直希さんが信心根本に自身の悩みを乗り越えた模様を報告。高岡中国大学校事務局長、甲斐同男子部長、篠原中国長があいさつした。



中国の男子部大学校入校式は創価班・牙城会大学校の卒団式の意義も込めて。牙城会の西坂敏和さんが活動報告した(広島池田平和記念会館で)



東京(23区)の男子部大学校入校式。平野農也さん、河西寿樹さんが広布拡大への力強い抱負を述べた(東京池田記念講堂で)



グアムでの第6回「ラッテ平和祭」の参加者が、2010年に完成した「SG1発足記念碑」の前で記念のカメラに

平和を願う祭典



先住民チャモロ人の文化的シンボルである石柱「ラッテストーン」に点火(アメリカ・グアムで)

SG1発足の地・グアム

不戦の誓いを世界へ!

海外各地で「1・26」祝賀の集い



パラグアイ

広布の誓いみなぎるフラメント支部・灯台班の友(アスンシオン市内で)



ドイツ

希望に燃えて新たなスタートを切ったドイツの全国支部長会。新任リーダーの決意発表、代表メンバーによる活動報告、アトラクション等が行われた(フランクフルト池田平和文化会館で)

八王子市の東京富士美術館で好評開催中の「東山魁夷展」。同展を記念する講演会が28日、同美術館で行われ、長野県信濃美術館東山魁夷館の橋本光明館長(信州大学名誉教授)が講演した(写真)。

1・26「SG1」創価学会インタナショナルの目を祝賀する集いが今月、海外各地で盛大に行われた。1975年の1月26日、太平洋戦争の惨禍

